

イセエビ漁 解禁

2日朝 台風接近で出漁4隻

9/3 北浦漁協 浜値の最高、キロ571円

県内で1日、一斉にイセエビ漁が解禁されたことを受けて、延岡市北浦町市振の古浦新港では2日朝、今期初のイセエビが水揚げされた。接近する台風21号の影響が懸念されたが、北浦漁業協同組合(宇戸田定信組合長)からは、4隻の磯建網船が出漁した。

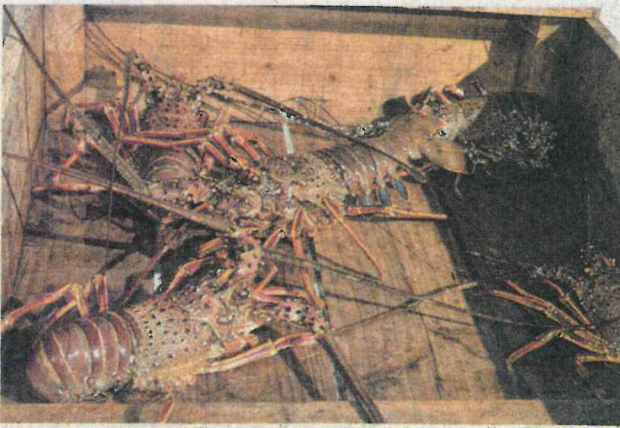
台風を警戒してか、漁に出た船の数は少なかつた様子。それでも、午前7時すぎに最初の船が帰港し、生きの良

いイセエビを水揚げすると、集まった関係者も活気ついた。イセエビは漁協職員が手網ですくい、水槽に移された。水揚げ量は4キで、初日としては昨年(13・1キ)より少ない(浜値)を付け、1キ平均で5685円(同)

0~400gと良型もあり、初日の最高値は



競り落としたイセエビを手網で移す仲買人(2日早朝、延岡市北浦町市振)



今期初水揚げされたイセエビ

と、例年並みの価格で取引された。漁期は来年4月15日までで、9~10月が最盛期とされる。同漁協販売課の加藤光裕さん(20)は、「組合員の多くは様子見だったと思われるので、初日の水揚げが少なくても、それほど心配はしていません。週明けから一気に水揚げが増えるの見込んでいます」と期待を込めていた。